

土地改良事業計画書

八兵 地区

1. 目 的

本地区内の水路を整備することにより農業の振興、農業用水の安定供給と集落及び地域の活性化を図る。

2. 地域、地籍及び現況

(1) 所 在 香川県観音寺市大野原町大野原地内

(2) 地 積 受益面積 11.60 ha 関係戸数 42 戸

(3) 現 況 当地区は、観音寺市大野原町の中央部に位置した、水田地帯であり、水稻が中心の営農であり、地区内の水路は、狭小で不整形なうえに老朽化が進んでいることから、漏水及び通水障害がおきている。併せて、大雨時等には排水に支障をきたしている。

3. 一般計画

- ・ 本地区の1戸当たり平均耕作面積は、28アールと零細で土地が分散しているため、生産基盤が未整備である。
- ・ 水路の整備をすることにより、地域農業の振興と生産性向上のため、維持管理の軽減を図る。
- ・ 緑と水田に囲まれた田園地帯であることから、周辺の環境に配慮した整備とする。

4. 主要工事計画

(1) 水路延長 54 m 起点： 観音寺市大野原町大野原

終点： 観音寺市大野原町大野原

(2) 水路断面 $B = 0.70 \text{ m} \times H = 0.60 \text{ m}$

(3) 構 造 二次製品水路

5. 付帯工事計画

該当なし

6. 工事の着工及び完了予定期間

着 工 令和8年9月26日

完 了 令和10年3月19日

7. 環境との調和への配慮

本地区における環境との調和への配慮は、自然の生態系を保全しつつ、農地の持つ多面的機能や自然環境を維持するよう整備を進める。

8. 本施設の維持管理

本施設の維持管理については、豊稔池土地改良区において管理する。

9. 事業費の総額及び内容

八兵 地区

(1) 事業に要する費用

区 分	金 額(千円)	備 考
工 事 費	8,442.50	
用地買収補償費	-	
測 量 試 験 費	957.50	
用 地 調 査 費	-	
事 務 費	-	
計	9,400	10a当りの事業費 81,034 円

(2) 資金計画

区 分	金 額(千円)	備 考
補 助 金	国 補 助 金	-
	県 補 助 金	4,700
	市 町 補 助 金	3,290 事業費の35%
	小 計	7,990
地 元 負 担 金	受益者負担金	1,410
	借 入 金	- 農林漁業資金利率 償還期間 賦課基準
	小 計	1,410
計	9,400	

10. 事業効果

区 分	金 額(千円)
作 物 生 産 効 果	1,095
維持管理節減効果	625
走行費用節減効果	0
そ の 他	0
年 総 増 加 額 計	1,720
廃 用 損 失 額	-

n : 30 総合耐用年数
 T : 2 事業着手から効果発生年数
 i : 0.04 割引率
 資本還元率 : $i(1+i)^n / (1+i)^n - 1$
 建設利息率 : $0.15 \times 0.4 \times 0.065 \times T$
 農家負担率 : 0.15

$$\begin{aligned}
 \text{妥当投資額} &= \text{年総増加額計} \div [\text{資本還元率} \times (1 + \text{建設利息率})] - \text{廃用損失額} \\
 &= 1,720 \div [0.0578 \times (1 + 0.0078)] - 0 \\
 &= 29,502
 \end{aligned}$$

$$\text{投資効率} = \text{妥当投資額} \div \text{総事業費} = 29,502 \div 9,400 = 3.13$$

※投資効率は基準値は1.00以上とする。

11. 計画図

(1) 位置図

別紙のとおり

(2) 平面図

別紙のとおり

(3) 標準断面図

別紙のとおり

事業主体	豊稔池	土地改良区		作付状況及び計画	
地区名	八兵	地区		現況	計画
事業費	9,400	千円	表	7.0	7.0
工種	水路		裏	2.0	2.0
工事延長	54	m	チェック欄	OK	OK
受益戸数	42	戸		OK	OK
受益面積	11.60	ha	※但し	①現況水稻の作付け率は受益面	
維持管理費	1,800	円/10a		②作付現況及び計画は表・裏共	

← 選択

＜作物生産効果＞

＜維持管理節減効果＞

[illegible]

令和8年～令和9年

単県補助土地改良事業八兵地区位置図

観音寺市 大野原町

S=1:2,500

令和8年度

令和8年度以降

令和8年度

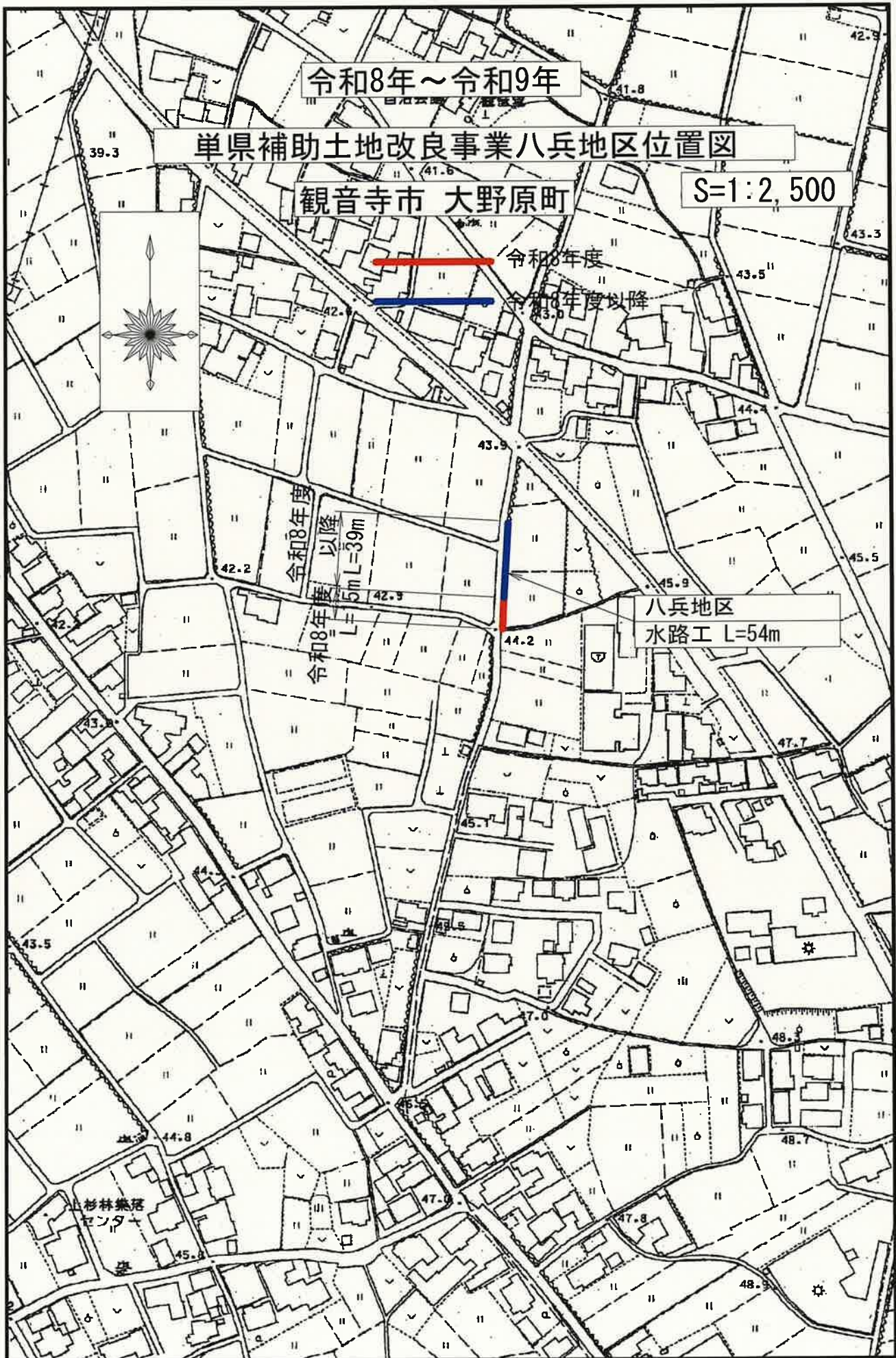
以降

L=39m

八兵地区

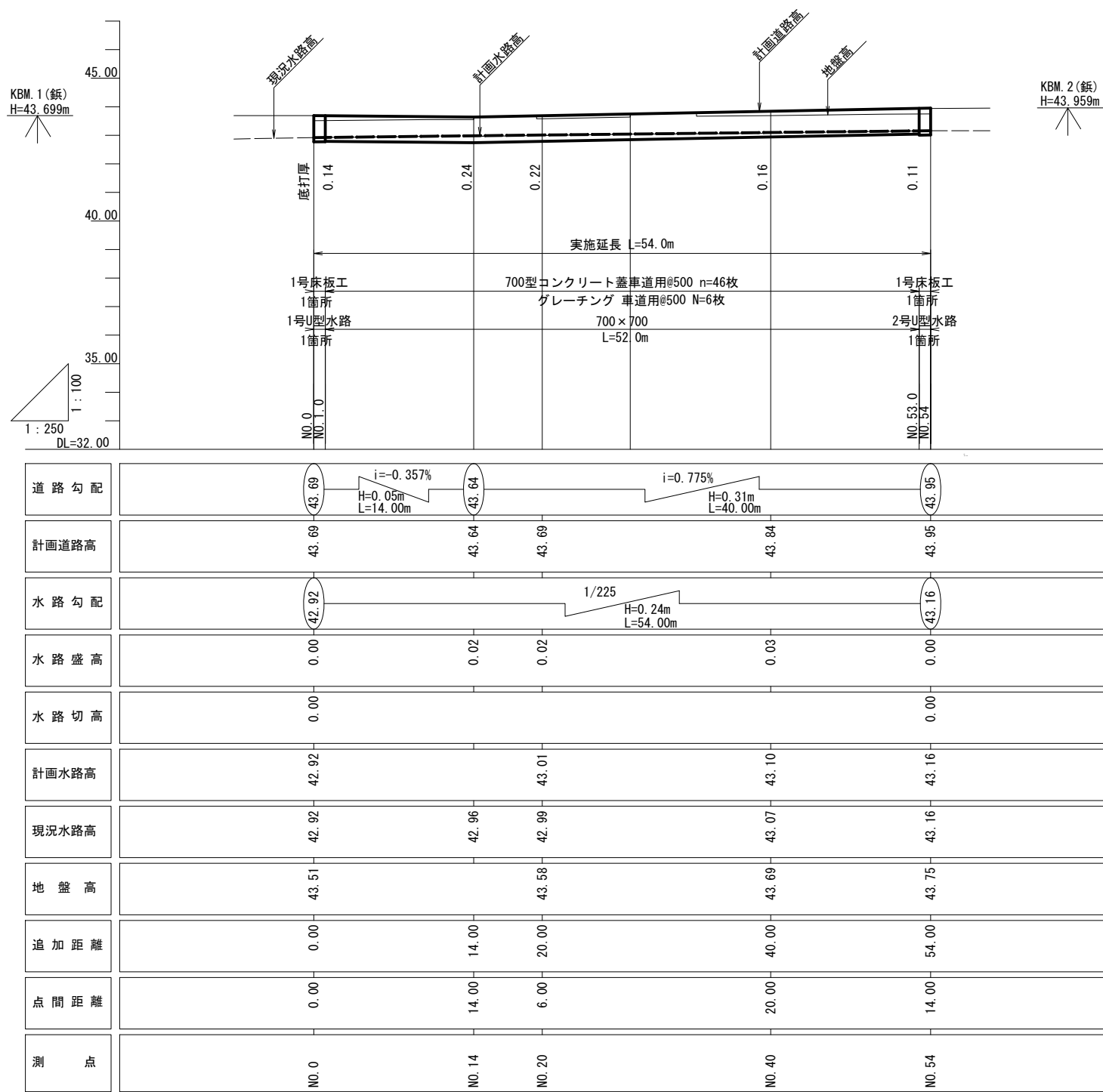
水路工 L=54m

山杉林業センター

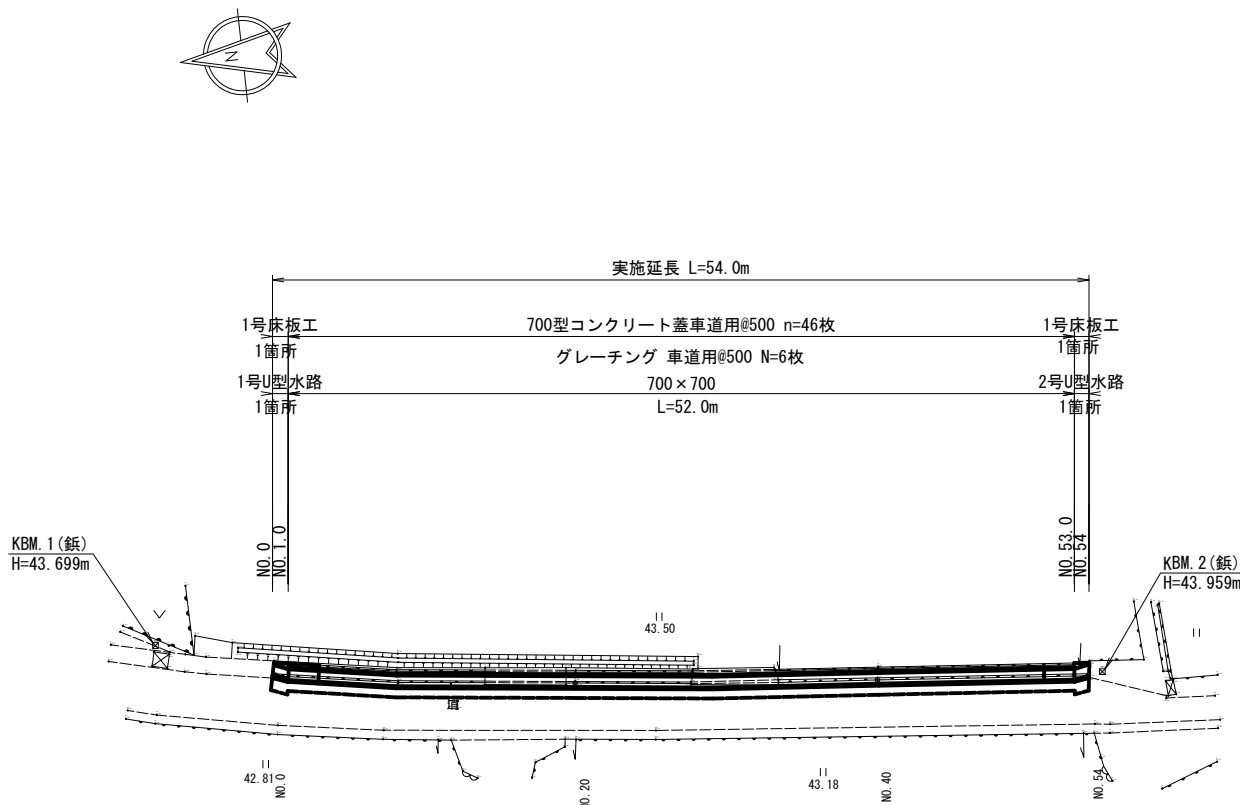


八兵地区 水路工 計画図

縦断面図 S= H=1:100
L=1:250



平面図 S=1:250



排水開口、取付管					消火栓標識移設 H=3.0m
測点	規格	数量	単位		
NO.11.8付近	左ボール	1	孔		
NO.33.5付近	左排水	1	孔		
NO.53.4付近	左排水	1	孔		

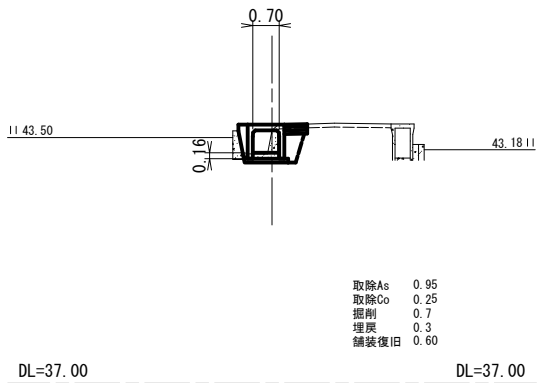
※ 暗渠区間は未確認
※ 用排水管は必ず接続

年度	令和8年度 単県		
工事名	八兵地区水路改修工事		
図面名	平面図・縦断面図		
作成年月日	平成 年 月 日		
縮尺	図中記入	図面番号	1
会社名	株式会社 環境デザイン		
事業者名	豊稔池土地改良区		

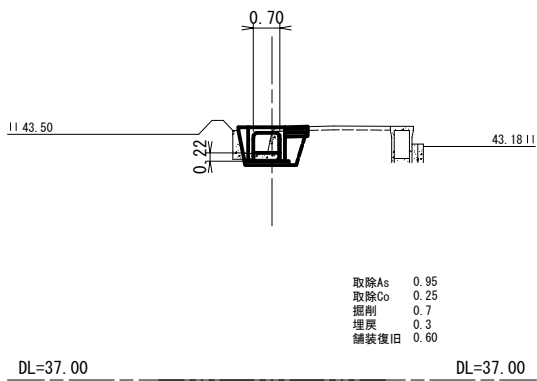
横断面図

S=1:100

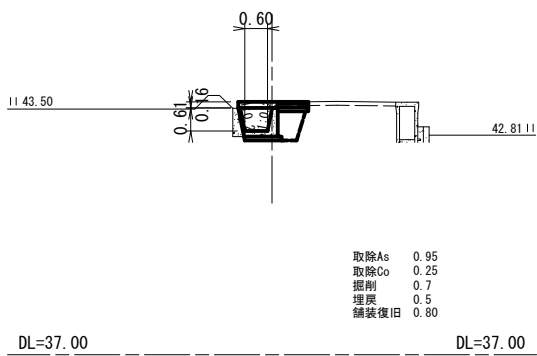
NO. 40
GH =43. 69
FH =43. 10



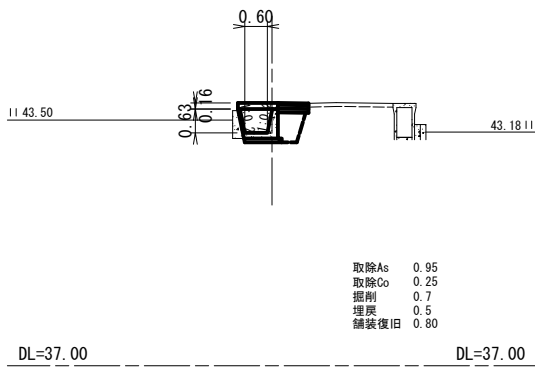
NO. 20
GH =43. 58
FH =43. 01



NO. 0
GH =43. 51
FH =42. 92



NO. 54
GH =43. 75
FH =43. 16

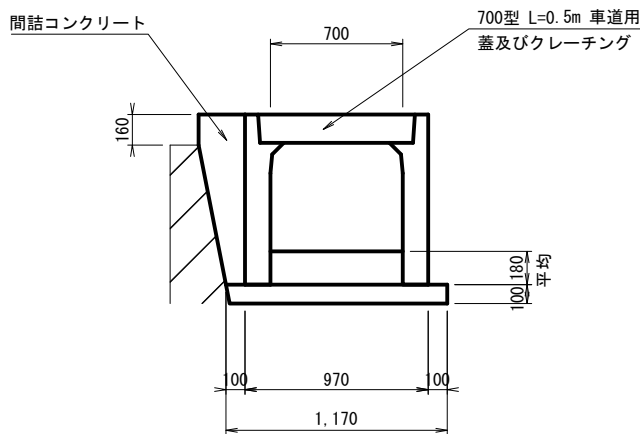


構造図-1-

S=1:20

自由勾配側溝
騒音防止タイプ
700×700

S=1:20



(10m当り)

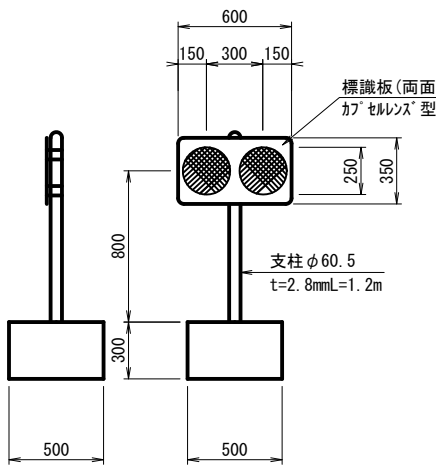
名 称	規 格	単位	700×700 数 量
(製品高)		m	0.900
(平均底打厚)		m	0.18
(製品幅)		m	0.97
自由勾配側溝	700×500	m	10.0
底打コンクリート	18-8-20 B	m3	1.26
捨コンクリート	18-8-40 B	m3	1.17
捨型枠	均しコンクリート	m2	1.0
養生	一般 小型構造物	m3	1.26
目地材	瀝青繊維質目地板	m2	0.1
基面整正		m2	11.7
間詰コンクリート	18-8-40 B	m3	1.68
間詰型枠	小型構造物	m3	1.6

目地材 : 瀝青繊維質目地板 10mm 10m間隔
騒音防止タイプは、サイレントOS側溝及びリボーン側溝相当品

分離帯標識B型

S=1:20

標識板標準



(10基当り)

名 称	規 格	数 量	単位
標 識 板	カプセルレンズ型	10	枚
取付金具		10	組
コンクリート	18-8-40 BB	0.75	m3
型 枠	小構造物	6.0	m2
養生		0.75	m2

年 度	令和8年度 単県		
工事名	八兵地区水路改修工事		
図面名	横断面図・構造図-1-		
作成年月日	平成 年 月 日		
縮 尺	図中記入	図面番号	2
会社名	株式会社 環境デザイン		
事業者名	豊稔池土地改良区		